

四国八十八ヶ所の世界遺産登録に向けての調査

1年1組 渡邊 和希 1年4組 家藤 海斗 1年4組 魚住 翔
1年4組 加藤 清之 1年4組 川上 夢叶 1年4組 関 健太
指導者 井上 真介・山下 佳世・西川いず美・小山 尊浩

1 課題設定の理由

昨年7月に明治日本の産業革命遺産が世界遺産に登録された。そこで、私たちの身近で世遺産登録に向けて何か活動しているものがないかを調べたところ、四国八十八ヶ所の登録を目指した活動があるのを知り、どんなことをしているのか興味を持ったのでこの課題を設定した。

2 仮説

- (1) 近年の交通網の発達や、メディア等への露出により巡礼者の数が増加傾向にあると考えられる。
- (2) 巡礼の目的には、主に人生を見直すために巡礼する者が多いと考えられる。
- (3) 世界遺産登録に向けてより巡礼しやすい取り組みがされていると考える。

3 調査方法

- (1) 四国八十八ヶ所霊場の言い伝えや由来、近年の状況について調べる。
- (2) 身近にある八十八ヶ所のお寺に実際に赴き、巡礼者に巡礼する目的を聞く。
- (3) 世界遺産登録に向けての取り組みについて調べる。

4 結果と考察

(1) 事前調査

ア 古来、四国は国の中心地から遠く離れた地であり、様々な修行の場であった。讃岐で生まれた弘法大師（空海）もたびたびこの地で修行をし、八十八ヶ所の寺院などを選び四国八十八ヶ所霊場を開創されたと伝えられている。その弘法大師の御跡である八十八ヶ所霊場を巡礼することが遍路である。当初の遍路は、修行僧などが中心だった。その後、弘法大師に対する人々の信仰（弘法大師信仰）の高まりと共に、日本全国から多くの方が遍路されたといわれている。

イ 4県が2006、2007年「四国八十八ヶ所霊場と遍路道」として国連教育・科学・文化機関（ユネスコ）の世界文化遺産・国内候補入りを目指したが、実現しなかった。

ウ 徒歩による四国遍路人数の年別度推移

図1のグラフより徒歩による巡礼者数が約9倍にも増加していることがわかる。また、近年ではバスや電車による巡礼も増え、年間約15万人もの人が巡礼している。

エ 四国4県の連携組織「四国八十八ヶ所霊場と遍路道」世界遺産登録推進協議会の札所や遍路道の保全・整備を推進する「受け入

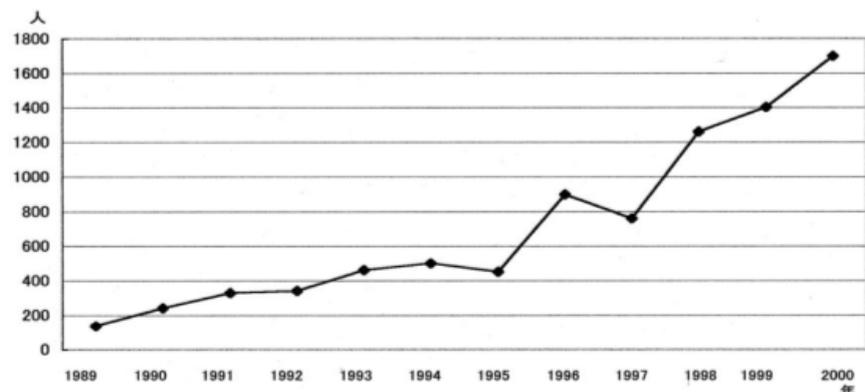


図1 巡礼者数の推移（四国八十八ヶ所霊場会公式ホームページより）

れ態勢の整備部会」の第2回会合が高松市サンポートの高松サンポート合同庁舎で開かれ、昨年6月から検討されていた四国4県共通の遍路用道路標識のデザインが決定した。

オ 世界遺産登録のためには、四国遍路の普遍的な価値の証明や、資産の保護措置、お接待文化の継承などの課題解決、さらに受入体制の整備や普及啓発などを行う必要がある。行政だけでなく、地域住民、民間団体、大学等が連携しながら取り組まなければならない。このため、既存の組織との連携・調整を図りながら、四国が一体となった官民挙げての世界遺産登録に向けた総合的な推進体制である、「四国八十八箇所霊場と遍路道」世界遺産登録推進協議会を平成22年3月16日に設立した。

(2) 現地調査

実際に四国八十八ヶ所霊場の一つ、龍光寺に赴いた。

写真1は、龍光寺へ行く道中だ。道中には道しるべが複数あり目的地にたどり着きやすくなっていた。遍路に巡っている複数の人にインタビューしてみた。遍路を巡る理由に、家族への感謝や過去の過ちの反省、世界平和を願って、己の力を鍛える、合格祈願、友情の絆を深めるなどさまざまなものがあった。遍路を巡るにあたって改善してほしいこととして、場所によっては道案内の標識が少なく、もっと増やしてほしいというのがあった。世界遺産の登録についての考えとして、観光地として登録するのではなく、昔ながらの伝統として登録するのが望ましいというのがあった。



写真1 遍路道の案内板

5 今後の課題

- ・参拝者のための道案内の標識を増やす。
- ・グラフより年々、参拝者が増えていくにつれて、ごみの量も増えていくと考えられるので、ごみの処分を促す標識を増やす。
- ・まだまだ荒れた道もおおいので、道路を改装する。
- ・道中にトイレを増やし、また清潔に保つ。
- ・外国人巡礼者のための英語標識を設置する。

私たちは四国遍路を調べてきて現代ではお寺は観光地として広まりつつあることを知った。人を呼ぶという点では良いことだと思うが、上記の課題にばかり目がいき、1200年の歴史の中で受け継がれてきた伝統を疎かにしつつあるようにも見える。私たちはその伝統とは遍路を巡る最中での心のもちようと寛大さではないかと考える。巡る中で伝統や文化を感じることを重視した上での登録を目指していくべきだと考えた。

参考文献

- ・四国八十八ヶ所霊場会公式ホームページ
<http://www.88shikokuhenro.jp/reijokai.html>
- ・自己過程としての巡礼行動の社会史心理的研究（5）～四国八十八ヶ所遍路とサンチャゴ・デ・コンポステラ巡礼の比較～
- ・四国4県の取り組み状況
http://www.pref.kagawa.lg.jp/bunka/henro_world_heritage/torikumi.html